

地域づくり室 事業計画

室 長 坂 上 一 世

街の賑わい交流

近年、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、メンバー同士の交流の場が少なくなりました。つくば青年会議所の運動を行うにあたりメンバー全員で事業を取り組まねば、良い事業は生まれません。まずはメンバー同士の団結力、結束力をより強固にしていき委員会の垣根を越えメンバー全員で考え共に行動していけば青年会議所の運動は無限の可能性を秘めているのです。つくば青年会議所の継続事業である「The 祭 in TSUKUBA」ねぶたパレードも継続するだけではなく、5年10年先を踏まえて一人でも多くの笑顔のために考えていかなければなりません。諸先輩方、各関係諸団体の皆様にご指導いただき良き伝統を受け継ぎ、なぜこの地域でねぶたパレードが行われたのかを今一度認識し考え、時代の変化と共に事業を構築することが必要と考えます。資金面においてはクラウドファンディングを取り入れることで全国に発信することができ「The 祭 in TSUKUBA」ねぶたパレードを市内外の皆様に知って頂くことにより、多くの人が訪れ笑顔となり、活気あふれる空間が生まれることでつくばの賑わいへとつながるのです。

地域活性化

つくば市は近年つくばエクスプレスの開通以来人口は増加し急速な経済成長をしてきました。しかし、その沿線地域に生活圏が集中したことにより周辺地域との地域格差が生じております。地域格差を埋めるためにまずは、つくば青年会議所全体でつくばに隠された魅力を発掘し、周辺地域を最大限に活用できる事業構築、未だ目を向けられていない伝統や歴史を共に学び、肌で感じ、つくば市のみならず関東圏から全国へと情報を発信していく事で人と人が行き交うきっかけを作ります。また地域の魅力を体感していただくためにつくば青年会議所の継続事業として、つくば市のシンボルであり歴史の詰まった筑波山地域を舞台につくば駅伝を開催します。当事業を開催することで、実際に筑波山地域を訪れて頂く機会を提供することにより地域の魅力を感じていただき、周辺地域の魅力に目を向けるきっかけをつくります。地域と地域がつながる事業を継続していくことにより地域格差のない調和のとれたつくば市本来の姿を取り戻します。